

明治八年三月 山家豊三郎】

「杜の都名木・古木」（仙台市建設局緑地部）に『西公園の臥竜梅 樹高8.5m 幹周2.7m 推定樹齡200年 所在地桜ヶ岡公園1-1所有者仙台市 西公園内の桜岡大神宮北側で、野球場の後方に位置し、主幹がおおよそ3mほど地面に伏臥するため臥竜梅といわれる。政宗公が征韓の役に朝鮮から持ち帰り、若林城（現宮城刑務所）に植えた〔この部分の表現は適切でない、理由は前述〕臥竜梅の分身と伝えられる。そばに旧藩士山家豊三郎が建てた由来碑がある。』とある。

資料 伊達政宗脚詩歌要積（鈴木栄一郎、千坂庸夫）

120 「雪車出」とは

問 「仙台市史」第9巻に収録されている資料の「国分町伊藤儀兵衛永代留」の中に『御流木小間木⁽¹⁾雪車出沢出大川下迄首尾能御木場引着上納申上候事』とありますが、⁽²⁾「雪車出」とは何のことですか。

答 「雪車出」は「そりだし」と読ませ、橇に載せて搬出すること」であります。「大言海」（大槻文彦）に『そり 橇 又雪車、雪舟ノ字ヲ用キル』とあります。「雪車」を「そり」と読ませる例は、秋田県由利郡雪車町山形県西置賜郡白鷹町高玉雪車町などの地名があり、姓にも同じ雪車町があります。松窓乙二の句にも『雪車負ふて帰るにしりぬ遠い道』などがあります。また雪車の2字を合字した「轄」〔そり〕の地方文字（特異文字）もあり、秋田県能代市機織轄ノ目の地名さえあります。

仙台では、公用及び家臣へ支給する燃料薪を、名取・広瀬上流の山林を計画的に伐採して確保しました。伐採作業は労働力の豊富な冬季間、藪や下草が覆われて行動が自由で容易となる積雪期に行われます。伐採された薪材は、山奥の現場から両河上流の水際近くの所定箇所まで、雪車で搬出されます。これを「雪車出」というのであります。やがて、融雪増水が始まると、薪材は此処から河中に放流されます。流木が城下に設けられている木場に到達した時、引上げられて、集積されます。この伐採、搬出、放流、水揚げ集積までの一連の作業が、山林方の監督のもとに民間に請負わせてあったもので、伊藤儀兵衛はその中の名取川流木の方を受負っていた商人でした。

流木の終点にあった木場は、広瀬川の方は澱橋上手の北側河川敷、名取川の方は現在の南高校敷地のあたりに置かれました。元禄初年の仙台北城下絵図に、双方とも現われますので、流木はそれ以前に始まっていたといえます。流木の長さは3尺と規格が定めてあり、木場ではこれを幅6尺、高⁽³⁾

さ5尺に積上げた容積を1棚又は1間と称して、授受の単位としました。大町の線で城下を南北に二分し、北方は殿の木場、南方は長町の木場で現物が支給されました。無償の配給でしたが、禄高によって数量に差があったので、上級家臣は余分を、城下の酒造業者に払下げたものだといわれます。醸造に要する相当量の燃料も、それだけで十分だったともいわれます。なお、長町の木場・木場東・木場後等の地名は、当時の木場に因むものであり、「木流堀」は、名取川を下ろした流木を城下近傍に導入する必要上、名取川本流の富田附近から広瀬川を結んで堀鑿された延長約6キロの運河であります。

注(1) 仙台領胆沢郡水沢の農伝兵衛の次男、幼名卯七。15才の時仙台城下に出て、八幡町肝入伊藤仁兵衛に奉公。人並すぐれた実直勤勉さを見込まれ、その養女と結婚した。寛永5年〔1793〕国分町に進出して表店を構え、臘の専売特権を得た。翌年、山林方請負をして長町廻流木事業に従事し、その励精奉仕の実を認められ、時々恩賞を受けた。また、宮城郡・名取郡において新田を開発、文化9年〔1812〕大洪水で流失した中瀬橋架替えの費用総額360両の献金、熊野堂村での杉の植林、文政5年〔1822〕の荒町大火、翌6年の片平丁大火の罹災者救恤等数々の社会的貢献を果たした。勤勉力行商人として成功したのみならず、その一方、公共的な役割にも仙台商人の心意気を見せた人物であった。文政7年〔1824〕6月14日歿、54才、竜宝寺に葬る。「東藩史稿」（作並清亮）卷之32に『篤行。伊藤記通』としてその略伝が記されている。

注(2) 方言書「浜荻」に『こまぎ 小真木なるべし。まき。』細木（こまぎ）で小薪の意であろう。

注(3) 「長町木場について」（大竹誠一、「仙台郷土研究」復刊第1巻第2号の内）に『長町木場は元文元年〔1736〕頃に創設され……』とあるのは時代が下り過ぎているので疑問である。

資料 大漢和辞典第12巻（諸橋轍次）
大言海（大槻文彦）

121 「金蛇水神社」の読み方

問 「『おくのほそ道』をたずねて」（金沢規雄著）のP.90に『三色吉（みうるし）の金蛇水（かなへびみず）神社は……』とあります。金蛇水神社の読み方は、この振り仮名の通りでよいのでしょうか。

答 『三色吉（みうるし）の金蛇水（かなへびみず）神社は、水速女命〔みつはのめのみこと〕を祭